

広域連携（F I T）による県北地域の振興について

<提案・要望先> 復興庁，総務省，国土交通省，観光庁，内閣府

<提案・要望内容>

県北地域（日立市，常陸太田市，高萩市，北茨城市，常陸大宮市，大子町）は，人口減少や少子高齢化が急速に進展していることに加え，震災や風評被害の影響等により地域活力の低下が懸念されている状況にあります。

このため，県北地域の振興を県政の最重要課題の一つとして位置付け，県北地域活性化方策（H26-H30）を策定し，定住人口の確保，交流人口の拡大，生活環境基盤の充実を図るため，各種施策を強力に推進しているところです。

また，この地域は，国の新たな首都圏広域地方計画（H28年3月策定）に位置づけられた「F I T広域対流圏の強化プロジェクト」の対象地域であり，県境を越えた広域連携により，交通・産業・文化・観光など様々な分野において振興を図り，広域対流圏として更なる発展を目指すこととされております。

つきましては，下記事項について特段の御配慮を願います。

記

- 1 茨城，福島間の緊急輸送路としての役割を担う勿来バイパスをはじめとする国道6号バイパス等の早期供用に向けた整備を着実に推進すること。
- 2 中山間地域の振興，広域観光交流の促進に資する道路交通網の整備に必要な予算を十分に確保し，その促進を図ること。
- 3 東北地方から本県への鉄道アクセスを確保するため，JR常磐線の早期全線復旧を図ること。
- 4 地域資源を活かした広域的な観光ツアーや大規模なイベントなど，観光の復興と交流人口の拡大を図るための取組に必要な予算を確保し，その促進を図ること。
- 5 「移住・交流情報ガーデン」の強化等，移住希望者に対する関連情報の提供や相談支援の充実に努め，移住・二地域居住の推進を図ること。